

活動名（教科） **すがたをかえる大豆・食べ物はかせになろう**
（説明文・国語）

対象学年 **3年**
実施期間 **11月中旬**
実践者（所属） 青木 あゆ子（子母口小）

1．指導にあたって

- (1) この単元の特徴や指導の難しさ
- 本単元のように多くの段落を持つ説明文を読み取り、その教材文の学習をもとにいくつかの情報を取捨選択してまとめる活動は、3年生になってはじめて行う。
 - また、図書資料や図鑑の使い方、目次やさくいんの使用など、調べ学習の基礎を身につける単元であり、確実に定着させたい技能がある。
- (2) それを克服するためのICT機器やメディアの活用（利用の意図と工夫）
- 目次と索引を用いて、「米」について調べることを投げかける。目次には「穀物」で載っているが「米」では載っていない。また、索引にも「米」ではなく「稲」で載っていることから、調べたい言葉の上位語や類語から目次や索引を利用することを意識させたい。

2．単元の主な目標

- 中心となる語や文、段落相互の関係に注意して文章を読む。
- 本での調べ方を知り、身近な食べ物について調べ、分かりやすくまとめて友達と交流する。

3．指導計画の概要（17時間扱いの途中部分）

時間	学習内容	児童の活動（利用メディア）	指導の留意点
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたい食べ物についての情報を収集する。 ・ 「食べ物がかせになろう」を読み、調べたいことを文章にまとめるまでの流れをつかみ、学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材文「米から作られる食べ物」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的意識をはっきりともたせて活動に取り組みさせる。 ☆ 調べたい食べ物と調べる事柄を決め、学習計画を立てている。（関）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたい食べ物を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ さまざまな食べ物について、インターネットや図鑑、家庭科関連の図書資料などを使って調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物を決める際は、調べようとしたきっかけ、理由をはっきりさせる。 ☆ 必要な本を探して読んでいる。（関）
8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P30「本で調べる」をもとに、図書資料の調べ方を知る。 ・ 目的にあった図書資料を探し、その中から調べたい事柄を選びだし、分かったことを情報カードに書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ポップコーン」の実物を用いて、興味を高める。 ・ 福音館の図鑑『しょくぶつ』から、「米」「穀物」「稲」の関連を用いて、目次と索引の使い方を意識づける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 付箋紙などを利用し、目的に応じて、必要な事柄だけカードに書きださせる。 ☆ 大事なことを情報カードに書いている。（書）
9	<ul style="list-style-type: none"> 発表原稿を作る。 ・ 情報カードを整理する。 ・ それぞれの情報カードのまとまりごとに文章を書き、発表原稿を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「花子」などの描画ソフトで「情報カード」を模擬的に作成し、カードを画像として移動、並べ替え、加除することで情報カードのイメージをつかませる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報カードを移動させながら、いくつかのグループに分けて段落としてまとめさせる。

4．取り組み後の子ども達の変容や成果

目次やさくいんの使用については類語や関連語、上位語がよく意識づけられ、積極的に活用して調べていた。また、情報カードには、いくつかの資料から選んで書き写していた。また、カードを机の上で並べ替えたり、付け加えたりする様子が見られた。これらのことから調べ学習の基礎的な力を身につけるのに役だった。